

JABEEプログラム

電気電子専修プログラム説明

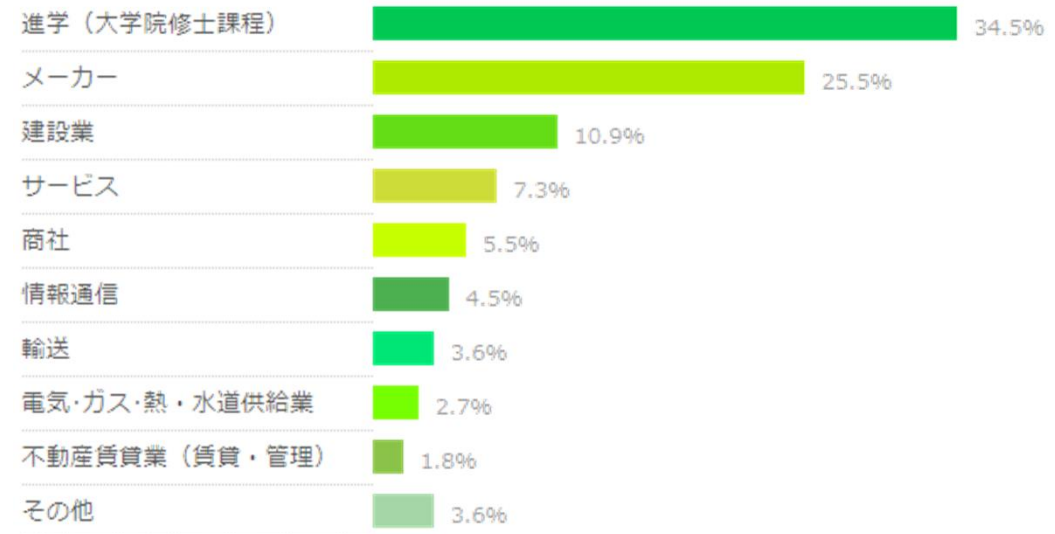
3年生対象

2025年4月11日実施

本プログラムが目指す技術者像

広範な電気電子工学分野の発展に寄与できる技術者（専門基礎学力・技術を習得）を育成し、電気電子工学を通じて社会の発展に貢献できる**国際的に通用する**専門家を養成・輩出する

2023年3月卒業生実績



高学年次 興味のある分野を中心に学習を積み重ね、プログラム修了時に**少なくとも1つの専門分野**を修得

Power Systems, Electric Machinery
電力・電気機器

Electronic, Information Systems
電子情報システム

Electronic Devices
電子デバイス

ハイパワー工学研究室（腰塚 正 教授）
電気システム制御研究室（吉田 俊哉 教授）
先端ベアリングレスモータ駆動システム研究室（杉元 紘也 准教授）
交通電気工学研究室（渡邊 翔一郎 准教授）
パワーエレクトロニクス研究室（佐藤 大記 准教授）

学習システム研究室（安達 雅春 教授）
知能システム研究室（日高 浩一 教授）
医用電子回路研究室（植野 彰規 教授）

ナノデバイス研究室（平栗 健二 教授）
ナノエネルギー研究室（佐藤 慶介 教授）
先端マテリアルデバイス研究室（森山 悟士 教授）
プラズマプロセス研究室（金杉 和弥 准教授）

学習・教育目標

プログラムを修了するための達成目標

- ◆ (A) ～ (F) の6つの目標を設定
- ◆ 各カテゴリーに設定された**単位数**および**必修科目**を修得

詳細は、

学生要覧・学科ホームページ

を確認しよう!!

学習・教育目標の詳細説明

学科ホームページの「JABEE関連」参照

- 表 1 学習・教育到達目標と基準1(2)の(a)～(i)との対応
- 表 2 学習・教育到達目標とその評価方法及び評価基準
- 表 3 学習・教育到達目標に対するカリキュラム設計方針の説明
- 表 4 学習・教育到達目標を達成するために必要な授業科目の流れ

ホーム

学科の特長

専門フィールド

教員紹介

研究室・実験室

進路・資格

アクセス

お問い合わせ

 在校生のページ

電気電子工学分野を「環境・エネルギー」「人」「新機能デバイス」という視点でとらえ、各自の興味に応じた科目を自由に選択しながら、社会で直ぐに役立つ最先端の知識や技術を、充実した独自の研究・教育環境で体系的に学べます。



基礎と先端技術を体系的に学ぶことに加え、コミュニケーション能力の育成、各自の興味に合わせた自由な科目選択も！

電気電子工学科の特長を
詳しく見る



ますます発展が予想される3つの専門フィールドで幅広く活躍できる技術者を目指します！

3つの専門フィールドを
詳しく見る



豊富な教授陣により、ひとりひとりにきめ細やかで社会ですぐに役に立つ質の高い教育を実践しています！

研究室を
詳しく見る



電気電子系分野における総合力を身につけられる利点を生かし、就職の選択肢、各種資格の取得が充実！

進路・資格について
詳しく見る

ホーム

学科の特長

専門フィールド

教員紹介

研究室・実験室

進路・資格

アクセス

お問い合わせ

在校生のページ

➡ [学科・コースからのお知らせ](#)

([TDU UNIPA](#)を見てください。)

➡ [授業科目へのリンク](#)

➡ [研究室配属のページ](#)

➡ [JABEE関連ページ](#)

➡ [在校生向け就職関連ページ](#)

学科ホームページ

<http://www.eee.dendai.ac.jp/eee/JABEE/index.html>

電気電子工学科	JABEEプログラム	関連資料
委員会規約	学生要覧	到達目標
ガイダンス資料	チェックシート	編入学条件
キャンパス案内	お知らせ	お問い合わせ

学科内委員会規約

- [JABEE実施小委員会規約](#)
- [カリキュラム小委員会規約](#)
- [FD小委員会規約](#)
- [外部評価小委員会規約](#)
- [入試広報小委員会規約](#)

学生要覧 (電気電子専修プログラムの案内)

- [2024年度 EJ科](#)
- [2023年度 EJ科](#)
- [2022年度 EJ科](#)
- [2021年度 EJ科](#)

区分別卒業所要単位数

(学生要覧p.52参照)

電気電子専修プログラム（JABEE プログラム）の区分別卒業所要単位数

区分		区分単位数	学習・教育目標に対応する科目区分		必要最低 単位数
共通教育 科目	人間科学科目	16 単位 (うち、技術者教 養、グローバル教 養それぞれから 2 単位必要)	(A) 人間科学科目 (うち、グローバル教 養から 2 単位必要)	(B) 技術者教養 (技術者倫理)	16 単位 2 単位
	英語科目	8 単位	(F) 英語科目		8 単位
	工学基礎科目	100 単位 (C、D1、D2、 E1、E2、F の科 目の合計単位数が 100 単位必要)	(C) 工学基礎科目		32 単位
専門教育 科目	(D1) 専門科目		31 単位		
	(D2) 実験科目		8 単位		
	(E1) デザイン科目		4 単位		
	(E2) チームワーク科目		8 単位		
	(F) コミュニケーション科目		4 単位		
任意に選択し修得した科目		—	(C)工学基礎科目には、(C1)数学科目 6 単位以上、(C2) 自然科学技術科目 6 単位以上、(C3) コンピュータ科 目 4 単位以上を含める。		
合計		124 単位			

※電気電子総合プログラム（編入学生、企業依託学生）は区分単位数条件を満たせばよい。

学習・教育目標（A）

人間としての教養を身につける

人間の本質や歴史、及び文化、社会とそれに関わる秩序などについてより深く考察することが出来る。また、国家間の関係、地球上の人々の相互依存関係について理解する。

◆ 学生要覧p46に記載の**グローバル教養の区分の科目を1科目2単位以上**修得

➤ 上記を含めて人間科学科目全体では**16単位以上**が卒業条件

グローバル教養区分科目

グローバル教養 (上部 6 科目から) 2 単位以上	{	グローバリズムの政治・経済	2	択一必修
		異文化間コミュニケーション	2	
		グローバル時代の文化・歴史	2	
		国際政治の基礎	2	
		持続可能性と科学技術	2	
		グローバル社会の市民論	2	
		中国語・中国文化	2	
		日本事情 A	2	留学生のみ 対象
		日本事情 B	2	

学習・教育目標（B）

技術者倫理を修得する

技術者が社会に対して大きな責任を負っていることを理解し、技術者の倫理について事例を通して考察できるようになる。

◆ 学生要覧p46に記載の**技術者倫理（必修）2単位**を修得

※この科目は**抽選制**で、2年、4年、3年の順で選ばれるが、もし低学年時で抽選漏れが続くなどして、3年次までに履修、単位修得できなかった場合は、**4年次で履修登録する際に必ず、科目担当教員に事前に連絡し、相談すること。必ず履修できるように対応がある。**

学習・教育目標（C）

電気電子工学技術者としての基礎を十分に理解する

電気電子工学分野の諸問題を解決するため、数学においては基本的な数学手法（微分積分や線形代数など）の概念および定理の理解、自然科学（物理や化学）においては基本法則を理解し、共に具体的問題の計算ができる。また、プログラミングの基礎を理解する。

以下の条件を全て満たす必要があります!!

- ◆ 学生要覧p47に記載の（C1）数学科目より**必修2科目**を含め**6単位以上**修得
- ◆ 学生要覧p47に記載の（C2）自然科学科目より**6単位以上**修得
- ◆ 学生要覧p47に記載の（C3）コンピュータ基礎科目より**4単位以上**修得
- ◆ C1～C3の合計で**32単位以上**修得

2024年度 入学生用 学生要覧	複素解析学Ⅰ	C1	2		○	○
	デジタルシステム	D1	2	○	○	
	制御工学Ⅰ	D1	②	●	●	●
	電気機器	D1	2	○	○	
	電子回路Ⅱ	D1	2	○	○	○
	デジタル信号処理	D1	2	○	○	
	システム工学	D1	2	○	○	
	電気電子工学総合実験Ⅰ	D2	②	●	●	●
	技術英語	F	①	●	●	●
	半導体デバイス工学	D1	2		○	○
	電気電子工学キャリアデザイン	D1	①	●	●	●
	エンジニアリング・デザイン概論	E1	②	●	●	●
	3年 前期科目					

学習・教育目標（D）

電気電子工学専門技術者としての学力を身につける

**（D1）専門分野の基礎理論および知識の十分な修得と、
電気電子工学全般の基礎知識を修得する**

電気電子工学の各専門分野における基礎知識・基本法則を理解し、具体的な計算、解析、プログラミングなどができる。また、それらの知識・技能を駆使して応用できるベースを身につける。

◆ 3年前期は学生要覧p48に記載の専門科目の中で**必修2科目を含み自身の希望分野の単位を選択して**修得することが望ましい

2024年度 入学生用 学生要覧 3年 前期科目	複素解析学Ⅰ	C	2		○	○
	ディジタルシステム	D1	2	○	○	
	制御工学Ⅰ	D1	②	●	●	●
	電子回路Ⅱ	D1	2	○	○	○
	ディジタル信号処理	D1	2	○	○	
	システム工学	D1	2	○	○	
	電気電子工学総合実験Ⅰ	D2	②	●	●	●
	電気電子工学キャリアデザイン	D1	①	●	●	●
	送配電工学	D1	2	○		
	半導体デバイス工学	D1	2		○	○
	エンジニアリング・デザイン概論	E1	②	●	●	●

過年次生への連絡

2 1年以前の入学者の3年後期配当の「電気電子キャリア総合演習」(必修)の履修予定者は新カリキュラムの3年前期配当の「電気電子工学キャリアデザイン」を履修して下さい。

学習・教育目標（D）

（D2）実験を通じて基本的諸現象の理解を深め、実際的な知識を修得するとともに実技能力を高める

電気電子工学の基本的事項について実験を通して理解し、かつ測定装置の操作方法、実験の進め方、測定データの妥当性および理論的考察などを理解する。

◆ 3年前期は学生要覧p48に記載の実験科目の**必修1科目2単位**を修得

3 年 前期科目	複素解析学Ⅰ	C	2		○	○
	デジタルシステム	D1	2	○	○	
	制御工学Ⅰ	D1	②	●	●	●
	電子回路Ⅱ	D1	2	○	○	○
	デジタル信号処理	D1	2	○	○	
	システム工学	D1	2	○	○	
	電気電子工学総合実験Ⅰ	D2	②	●	●	●
	電気電子工学キャリアデザイン	D1	①	●	●	●
	送配電工学	D1	2	○		
	半導体デバイス工学	D1	2		○	○
	エンジニアリング・デザイン概論	E1	②	●	●	●

学習・教育目標(E)

課題解決能力を高める

(E1) 与えられた課題制作および回路設計を通して、種々の科学、技術及び情報を活用して社会の要請を解決するためのデザイン能力を習得する。課題に対し、与えられた制約の下で創意工夫（調査、検討、比較、発見など）して解を求めることができる。

◆ 別表 I （学生要覧p.49）に記載のデザイン科目・設計科目から**4単位**を履修し修得

3 年 前期科目	複素解析学 I	C	2		○	○
	デジタルシステム	D1	2	○	○	
	制御工学 I	D1	②	●	●	●
	電子回路 II	D1	2	○	○	○
	デジタル信号処理	D1	2	○	○	
	システム工学	D1	2	○	○	
	電気電子工学総合実験 I	D2	②	●	●	●
	電気電子工学キャリアデザイン	D1	①	●	●	●
	送配電工学	D1	2	○		
	半導体デバイス工学	D1	2		○	○
	エンジニアリング・デザイン概論	E1	②	●	●	●

学習・教育目標(E)

課題解決能力を高める

(E2) 問題点の発見や課題解決能力に加えて、プロジェクト遂行能力、創造的な学習能力およびチームで仕事をする能力を修得する。卒業研究では自発的な問題設定と長期にわたる作業を計画的にこなす能力を身につける。ワークショップでは、他分野の人と協業し、さらにチームとして一つの課題に取り組む能力も身につける。

- ◆ 別表 I (学生要覧p.49) に記載の研究科目から**卒業研究と電気電子工学総合ゼミの合計8単位**を履修し修得

◆卒業研究 (4前後、必修)

◆電気電子工学総合ゼミ (3後、必修)

学習・教育目標（F）

コミュニケーション/プレゼンテーション能力を高める

日本語においては論理的な記述力、英語については基礎的なコミュニケーションと専門分野の文献等の読解力を身につける。また、これらを駆使してコンピュータを用いた明解なプレゼンテーションができる。

- ◆ 卒業までに学生要覧p49に記載の英語科目より**8単位以上**修得
- ◆ 3年前期は学生要覧p49に記載のコミュニケーション科目より**技術英語1単位**を修得。~~また未修得の場合電気電子工学リテラシー（1前）1単位を修得~~

3 年 前期科目	複素解析学 I	C	2		○	○
	デジタルシステム	D1	2	○	○	
	制御工学 I	D1	②	●	●	●
	電気機器	D1	2	○	○	
	電子回路 II	D1	2	○	○	○
	デジタル信号処理	D1	2	○	○	
	システム工学	D1	2	○	○	
	電気電子工学総合実験 I	D2	②	●	●	●
	技術英語	F	①	●	●	●
	半導体デバイス工学	D1	2		○	○
	電気電子工学キャリアデザイン	D1	①	●	●	●
	エンジニアリング・デザイン概論	E1	②	●	●	●

必修

電気電子工学リテラシーはカリキュラム変更で後期開講となりましたので、再履修の場合は注意して下さい。

◆ Academic Presentation（4前）¹⁸

カリキュラム変更に伴う注意点

- ◆ カリキュラム変更により開講期が変更になった科目がありますので、履修計画を立てる際に注意して下さい。
- 「電気電子工学リテラシー」：1年前期⇒1年後期（2コマ）
- 「ワークショップ」：1年後期⇒1年前期
- 「電気機器」：3年前期⇒3年後期（2年後期）
- 「送配電工学」：3年後期⇒3年前期
- 「デジタルシステム」：3年前期⇒3年後期—（過年度生クラスは3年前期に開講）—

3年次の履修に向けて

◆ 履修に関する諸注意

- 4年次配当の必修科目（卒業研究, Academic Presentation）以外の卒業所要単位数を満たしておくのがベスト
- **専門分野を意識し、その分野の推奨科目を優先的に履修・修得（3年後期開始時の研究室配属への準備）**
- 1・2年次の必修科目の取りこぼしは優先的に履修・修得
- 履修申告上限数は半期22単位であるが、確実に単位修得できる範囲で申告することが望ましい
- 実験は実験内容を十分に理解したうえでデータに基づき「自分の言葉で」考察し、ディスカッションできるように十分な準備のもと取り組むこと（間違っても実験室にやってきて、「今日何の実験だっけ？」などと言わないこと）

JABEEに関する問い合わせ

JABEEプログラムについてわからないことがあれば

ej-jabee@mail.dendai.ac.jp

まで問い合わせ下さい

学生への就学指導および退学勧告

◆ 対象となる学生の基準

- 修学指導は、当該年次において以下の基準を満たす学生です。該当する学生は必ず本日のアドバイザーとの面談を行うこと。

◆ 前期開始時の修学指導対象者

3年次

- 2期連続して**GPA が1.0 未満**
- 必修科目を連続して**単位未修得**

の何れかに該当する学生

教育プログラムに関する チェックシートの提出

期限：**4月18日（金）23時59分まで**

チェックシート配布・提出：

**WebClass 工学部→【EJ】JABEEガイダンス
→3年生JABEEチェックシート／提出**

		電気電子工学科 電気電子専修プログラム			
区分		区分単位数	学習教育目標に対する科目区分	必要最低単位数	充足率
共通教育 科目	人間科学科目	_____単位/16 単位以上	(A) 人間科学科目	_____単位/16 単位以上	_____％
			(B) 技術者教養 (技術者倫理)	_____単位/2 単位	_____％
	英語科目	_____単位/8 単位以上	(F) 英語科目	_____単位/8 単位以上	_____％
専門教育 科目	基礎・共通科目 専門科目	_____単位/100 単位 (C、D1、D2、E1、E2、 Fの科目の合計単位数が 100 単位必要)	(C) 工学基礎科目	_____単位/32 単位以上 (※1)	_____％
			(C1) 数学科目	_____単位/6 単位以上	_____％
			(C2) 自然科学科目	_____単位/6 単位以上	_____％
			(C3) コンピュータ基礎科目	_____単位/4 単位以上	_____％
			(D1) 専門科目	_____単位/31 単位以上	_____％
			(D2) 実験科目	_____単位/8 単位	_____％
			(E1) デザイン科目	_____単位/4 単位以上	_____％
			(E2) チームワーク科目	_____単位/8 単位以上	_____％
			(F) コミュニケーション科目	_____単位/4 単位	_____％
任意に選択し修得した科目		—			
合計		_____単位/124 単位			_____％

※1 C1、C2、C3 の合計単位数が 32 単位以上必要

